

# 大学自己評価部会だより

第19号 (平成22年9月)

## ● 教育研究目標 ●

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

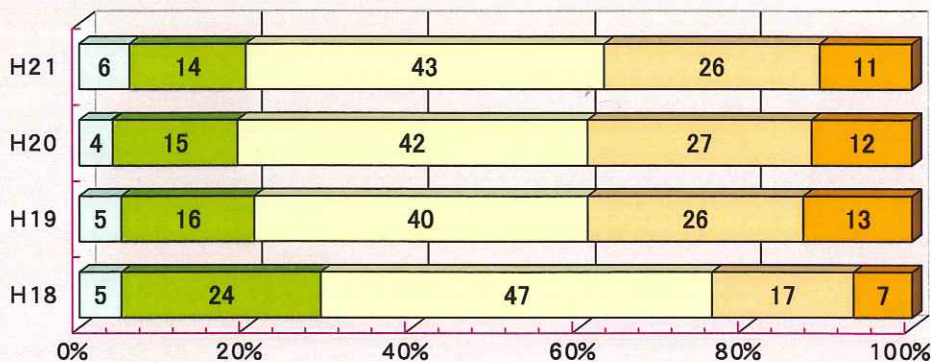
## アンケート調査結果を報告します

学習環境満足度調査（学部学生）を平成18年度・平成19年度・平成20年度に引き続き平成21年度でも実施しました。平成18年度に比べて、多くの学習環境の満足度が改善されていましたが、一部改善しないものがありました。

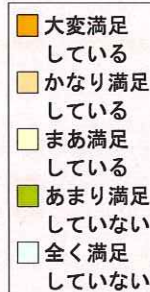
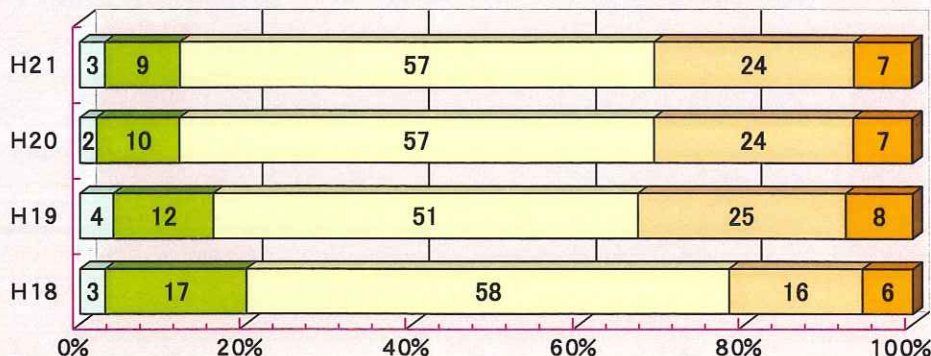
### 1) 図書館関連施設等の満足度は改善

図書館、学術雑誌、電子ジャーナルの満足度が平成18年度に比べ、19年度・20年度・21年度と連続して改善。

#### ① 図書館



#### ② 学術雑誌

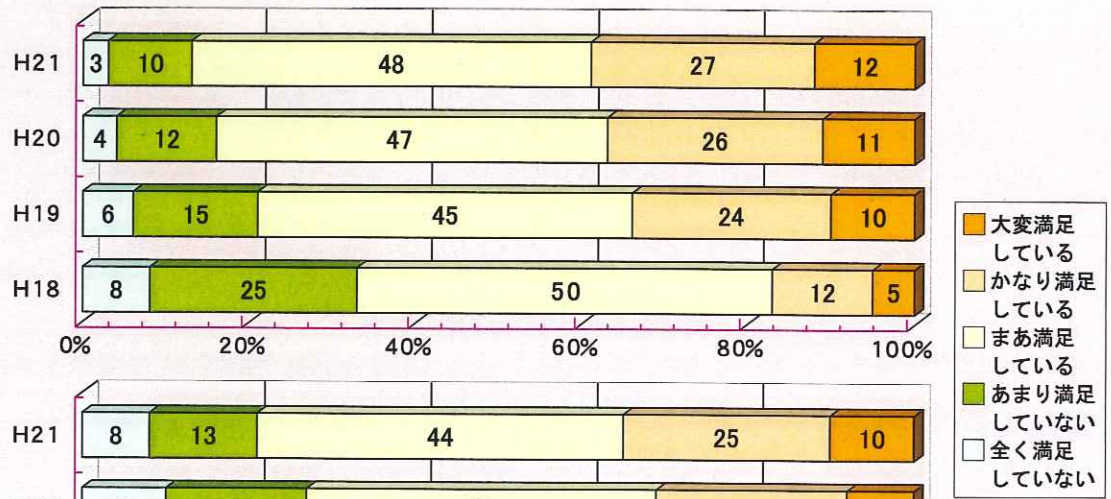




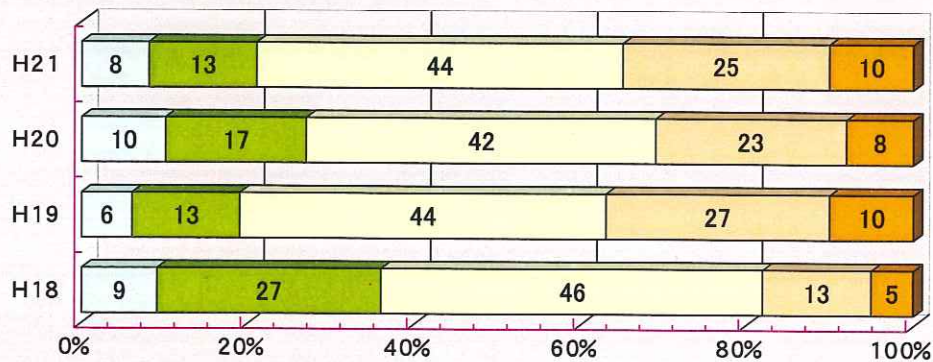
## 2) IT関連施設等の満足度も改善

コンピュータ演習室、パソコン、ネットワークも満足度が平成19年度・20年度・21年度は18年度よりも改善。

### ①コンピュータ演習室



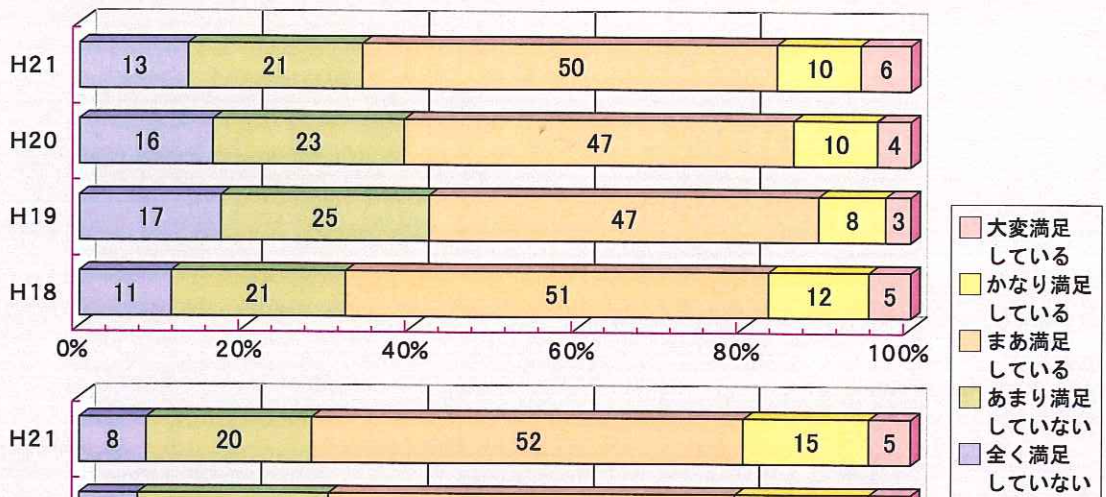
### ②パソコン



## 3) 体育関連施設は満足度改善せず

体育館とグラウンドの満足度は変化なし。

### ①グラウンド



### ②体育館

